

動物実験に関する自己点検・評価報告書

名寄市立大学

2025年 5 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 2023年度の教授会で決定され文部科学省基本指針に則した動物実験に関する規程が定められた。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 文部科学省基本指針に則した動物実験委員会が定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 □ 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定、計画書様式
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 本年度の教授会で動物実験委員会委員長、管理者、実験動物管理者がそれぞれ任命された。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 □ 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定、名寄市立大学動物実験施設緊急対応マニュアル、名寄市立大学実験動物由来の創傷および疾病対策マニュアル
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記する。) 文部科学省基本指針に則したマニュアルが定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定、名寄市立大学動物実験施設緊急対応マニュアル、 名寄市立大学実験動物由来の創傷および疾病対策マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 文部科学省基本指針に則したマニュアルが定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 実験動物管理者研修修了者 2 名を配置している。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定、実験計画書、結果報告書、動物使用状況結果。
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 動物実験計画書の立案、審査、承認に関しては、文部科学省基本指針に則した機関内規程に則り実施されている。使用数報告が提出されている。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。 □ 該当する動物実験を行っていない。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定、名寄市立大学動物実験施設緊急対応マニュアル
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 名寄市立大学動物実験施設緊急対応マニュアルを整備した。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

4. 実験動物の飼養保管状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 実験動物に関わる教員の活動は適性であり、動物の保管環境も良好である。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当しない。

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 機関内の施設等は適正な維持管理が実施されている。利用者の利便性の向上に努めており、機器のメンテナンス等を定期的に行っている（空気清浄機）。
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学動物実験に関する規定、動物実験講習会受講者名簿
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 文部科学省基本指針に即した教育訓練が実施されている。 (2024年度参加者数：42名（栄養学科2年生）)
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針や飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 名寄市立大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば、明記する。) 自己点検評価を実施している。ホームページへの公開を行っている。(過去5年分掲載)
4) 改善の方針、達成予定時期 該当せず

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

2022年度に外部検証を実施し、認証を得た。次期外部検証に向けた準備を進める。
